

第 13 回石器文化研究交流会とちぎ大会開催要項

1. 趣 旨

矢板市高原山黒曜石原産地遺跡群の調査成果を中心に、旧石器時代におけるその意義を検討する。矢板市教育委員会による高原山黒曜石原産地遺跡群発掘調査現地説明会、調査成果発表会と連動して開催し、「高原山産黒曜石の開発と利用」と題した研究討論会を行ない、また関東および近県の高原山産黒曜石製石器を展示・紹介する。

2. 主 催

石器文化研究会・第 13 回石器文化研究交流会とちぎ実行委員会
矢板市教育委員会(共催)
栃木県考古学会(後援) 矢板市文化財愛護協会・矢板岳友会(協力)

3. 日 時

2008(平成 20)年 10 月 18 日(土) 10:30 ~ 17:00 (高原山黒曜石原産地遺跡群発掘調査現地説明会への参加)
雨天の場合、現地説明会は中止、高原山産黒曜石製石器の資料見学・検討会を行ないます
同 19 日(日) 9:30 ~ 15:30 (9:30 ~ 12:00 は高原山黒曜石原産地遺跡群調査成果発表会)

4. 場 所

矢板市文化会館小ホール(高原山黒曜石原産地遺跡群調査成果発表会および第 13 回石器文化研究交流会)
所在地: 〒329-2165 矢板市矢板 103-1 TEL(0287)43-2212
担 当: 矢板市教育委員会 生涯学習課 石川 均 TEL(0287)43-6218

本交流会について会場へのお問い合わせはご遠慮下さい

交 通: JR 宇都宮線「矢板」駅下車 (徒歩 15 分)

お車でご参加の方は、矢板市文化会館小ホールに隣接する生涯学習課及び市立図書館の駐車場をご利用ください(無料)。

18 日の現地見学のバスは、生涯学習課前の駐車場より出発します。

18 日は、矢板市主催の花火大会が近隣にて開催されるため相当な混雑が予想されますので、バスによる下山後、生涯学習課経由にてホテルに直行いたします。自家用車による移動は極力おやめください。

高原山黒曜石原産地遺跡群発掘調査現地説明会については別紙のとおりとなります

5. 日 程

10 月 18 日(土) 高原山黒曜石原産地遺跡群発掘調査現地説明会への参加(別紙参照)
10:00 生涯学習館前集合
10:30 ~ 出発(バス移動)
11:30 頃 登山口(大間々駐車場)より発掘調査地へ向けて出発(徒歩)
13:00 頃 発掘調査地着、昼食休憩
13:30 頃 説明会
14:00 頃 発掘調査地発、下山口(小間々駐車場)へ向けて出発(徒歩)
15:30 頃 下山口(小間々駐車場)着、生涯学習館へ(バス移動)
16:30 頃 生涯学習館前着、交流会参加者はそのまま懇親会場へ(バス移動)
(雨天時) 13:00 ~ 高原山産黒曜石製石器資料見学・検討会
13:00 ~ 趣旨説明・資料の解説等
13:15 ~ 13:45 黒曜石産地推定分析からみた高原山産黒曜石の利用
13:45 ~ 各地域の様相
15:30 ~ 17:30 資料検討・意見交換
(好天・雨天時とも) 18:30 ~ 20:30 懇親会(矢板イースタンホテル)

10 月 19 日(日)

9:00 受付開始

9:30 開 会

高原山黒曜石原産地遺跡群調査成果発表会

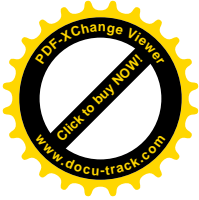
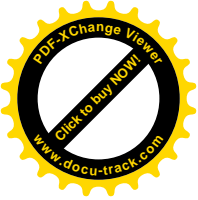
・調査成果・概要の報告 (小野 昭)

・地質、岩石について (中村洋一・布川義英)

・火山灰について (鈴木毅彦)

・発掘調査について (田村 隆・国武貞克)

12:00 ~ 13:00 昼食・資料見学会(各地の高原山産黒曜石製石器)



13:00 ~

研究討論会「高原山産黒曜石の開発と利用」

- ・趣旨説明
- ・基調報告 高原山産黒曜石の分布 (芹澤清八)
- ・基調報告 関東平野における石材資源の利用行動 (国武貞克)
- ・基調報告 中部高地黒曜石産地の開発利用 (宮坂 清)
- ・パネルディスカッション(パネラー:基調報告者3名+小野 昭、田村 隆)

14:00 ~

15:30

閉会

6. 資料見学

10月18日(土) 13:00~17:30(荒天時)

10月19日(日) 9:00~13:00

今回は、関東各都県および新潟・長野県より、高原山産と分析された黒曜石製石器と関連資料多数が展示されます。

7. 懇親会

懇親会は、矢板イースタンホテルで行ないます。会費は5,000円です。

8. 申し込み

第1日目の遺跡調査現地説明会の準備・バスの手配等があります。必ず事前にお申し込みください。

お名前・住所・電話番号・E-mailアドレスを明記の上、第1日目・懇親会・第2日目・お弁当の購入(第2日目のみ)希望それぞれを × 表記して、はがき・FAX またはメールで下記の申込先までお申し込みください。なお、矢板市主催の高原山黒曜石原産地遺跡群発掘調査現地説明会は市内在住・通勤・通学者を対象としています。それ以外の方は直接の参加申し込みができません。本交流会へ参加を申し込んで下さい。

申し込みは、10月3日までにお願いいたします。

なお、18日の現地説明会の参加にあたっては、バス利用代金800円(保険料込み)が別途必要です。

9. 宿泊

各自でお申し込みください。

矢板市教育委員会のご配慮により、本交流会に参加される方は矢板イースタンホテルに割引料金(1泊5,197円、朝食別途1,050円)で宿泊できます。お申し込みの際に「石器文化研究会」と申し添え下さい。なお10/18は矢板市の花火大会と重なっているため宿泊施設等は混雑が予想されます。お早目の申込をお勧めします。

矢板イースタンホテル TEL(0287)43-1511(電話申し込みのみ) 宿泊申込期限 9/20(日)

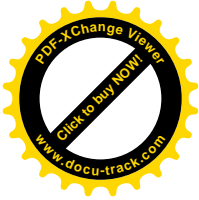
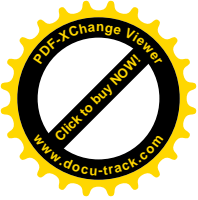
このほかウィリー住吉(TEL(0287)43-0013)もご利用になれます。1泊6,300円/7,350円/7,770円、朝食は700円です。お申し込みの際に「石器文化研究会」と申し添え下さい。申し込みは9月末日までです。

10. 申込・問合せ先

はがき: 〒183-0005 東京都府中市若松町-6-1 明治大学校地内遺跡調査団 野口 淳 宛

F A X: 042-363-6033(野口職場: 明治大学校地内遺跡調査団)

メール: touroku@sekki.jp(石器文化研究会: 交流会参加登録用アドレス)



高原山黒曜石原産地遺跡群発掘調査現地説明会 参加にあたってのご案内

石器文化研究会

第13回石器文化研究交流会とちぎ実行委員会

第13回石器文化研究交流会の第1日目は、標記説明会への参加となります。

標記説明会は、矢板市教育委員会生涯学習課により、市内在住・通勤・通学者を対象とした「歩き・み・ふれる歴史の道」として催されます。石器文化研究交流会へ参加を申し込まれた方は、別途、標記説明会に参加することができますが、下記の事項にご留意いただけるようお願いいたします。

安全の確保のため、必ず第13回石器文化研究交流会への参加申し込みをした上で、説明会にご参加下さい。

事前の申し込みがない場合、当日、ご参加をお断りする場合があります。

集合場所から登山口まではバスで移動します。バス利用料金(保険料含む)800円が必要となります。当日、お支払い下さい。

自家用車での移動は安全確保の面からご遠慮下さい。また当日は矢板市の花火大会と重なっているため、夕方以降市内各所で渋滞が予想されます。車で参加される方はあらかじめ集合場所となっている生涯学習館または隣接する市立図書館の駐車場(いずれも無料)をご利用下さい。

説明会場までは山道を片道1時間半ほど歩くことになります。

山歩きに適した服装、履物をご用意下さい

昼食、飲み物も各自ご用意下さい

説明会場を含めた経路はすべて国立公園内となります。

「草木や石などを持ち帰らない」「ごみをちらかさない」などの国立公園内の決まりを守って下さい

なお、当日荒天の場合は説明会は中止となります。その際は、生涯学習館2階で高原山産黒曜石製旧石器時代石器の資料見学・検討会を行ないます。

第13回石器文化研究交流会とちぎ大会

主催 石器文化研究会 第13回石器文化研究交流会とちぎ実行委員会
 共催 矢板市教育委員会
 後援 栃木県考古学会
 協力 矢板市文化財愛護協会 矢板岳友会

日時 2008(平成20)年10月18日(土) 10:30~16:30
 10月19日(日) 9:30~15:30(資料展示実施期間:太枠線内)

日時	会場及び集合場所	内 容	タイムスケジュール等	
18(土)	矢板市役所	矢板市教育委員会主催 高原山原産地遺跡発掘調査 現地説明会への参加	10:30~16:30 (14:00下山) 荒天時中止	矢板市 大型バス2台 行程 生涯学習館~大間々駐車場(登山口) 60分 大間々駐車場(登山口)~調査地 90分 (昼食) 30分 現地見学 30分 調査地~小間々駐車場 90分 小間々駐車場~生涯学習館 60分 (6H)
	荒天時 生涯学習館 2階	高原山産黒曜石製石器 資料見学・検討会	13:00~17:30	趣旨説明・資料の概要説明・各地の様相・ 資料検討・意見交換等
	矢板イースタンホテル	懇親会	18:30~20:30	
		二次会の設定		
19(日)	矢板市文化会館 小ホール (300人収容)		8:00~9:00	受付設営 資料搬入
		受 付	9:00~9:30	資料展示開始
		高原山原産地遺跡 成果発表 (矢板市民参加)	9:30~12:00 (2時間30分)	高原山黒曜石原産地遺跡の調査について ・調査経過、概要の報告 調査指導委員会委員長 小野 昭 ・地質、岩石について 調査指導委員会副委員長 中村洋一 調査委員会委員 布川義英 ・火山灰について 調査指導委員会委員 鈴木毅彦 ・発掘調査について 調査委員会委員 田村 隆 国武貞克
		昼 食 資料見学会	12:00~13:00	展示資料の見学 生涯学習館 2階
		研究討論会 「高原山産黒曜石の 開発と利用」	13:00~15:30 (2時間30分)	基調報告(各20分、計1時間) ・趣旨説明 野口 淳 ・高原山産黒曜石の分布 芹澤清八 ・関東平野における石材資源の利用行動 国武貞克 ・中部高地黒曜石産地の開発と利用 宮坂 清 パネルディスカッション(1時間15分) ・パネラー 基調報告者(芹澤・国武・宮坂) + 小野昭・田村隆 ・誌上コメント 各地の様相/時期別の様相、など ・時間配分に注意しつつ会場からの意見も集める